Nanjo shakyou

社協だより

No. 111

2024.5

一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市

すきなこと　どんどんふやして　おおきくなあれ

【令和6年度児童福祉週間標語】

ちびっ子見守り隊始動!!

めばえ保育園の子ども達が、新たに「ちびっ子見守り隊」として活動を開始しました。

訪問先は保育園のある「新里区」。区長さん、民生委員さん、地域支え合いのメンバーさんの案内で6世帯を訪問しました。訪問を待ちわびていた高齢者は満面の笑みで出迎えていました。少し緊張気味の子ども達も徐々に緊張も和らぎはじめ、踊りを一緒に踊ったり、ジャンケンをしたり、中には思わずハグをする子もいて、子ども達の笑顔と、高齢者の笑顔の花が咲いたステキな交流になりました。♪笑顔咲く　きみ～と　つながってたい♪ 今回のようなつながりが南城市内で広がっていくといいですね。

社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。

令和6年度 南城市社会福祉協議会（事業概要）

一人ひとりを大切に ともに支え、ともに生きる 共生のまち南城市

♥地域住民が福祉活動に取り組む仕組みをつくる

♥ ゆいハート地域づくり事業

地域のムラヤーを拠点に「くらしの相談窓口」「地域支え合い委員会」の開設、「ハートのまち 福祉講座」の開催をとおして、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに支え、ともに生きる豊かな地域社会」を目指し、今年度希望する地域を指定して、地域と協働して取り組みます。

◆ ボランティアセンターの運営

ボランティア活動をしたい人とボランティアを必要とする人や団体、施設とのコーディネートを行います。また、市民の皆さんに安心してボランティア活動を行っていただけるように、ボランティア活動に関する相談や情報提供、講座の開催などを行います。

◆ 災害ボランティアセンター設置運営訓練

◆ 福祉教育の推進

◆ ボランティア活動推進校指定事業

「ともに支え、ともに生きる共生のまちづくり」の担い手である児童生徒を対象に、様々な福祉体験学習を通して福祉（共生のまち）について感じ、考えてもらう環境づくりを市内保育園から小中学校等と連携し取り組みます。

◆ 南城市社会福祉関係機関・団体連絡会

市内福祉関係施設、福祉団体等が連携・協働し、それぞれの専門性を活かし地域福祉の推進に取り組みます。

◆ 赤い羽根共同募金運動の実施

支える人がいて、支えられる人がいる。「困ったときはお互いさま」の精神から始まった赤い羽根共同募金運動、地域の皆さんの温かい思いを地域の福祉推進につなげます。

◆ 歳末たすけあい運動

◆ 第6回南城市社会福祉大会の開催

◆ 社協会員加入の促進

地域づくりを考える「支え合い委員会」

地域を支える人材育成
「ボランティア養成講座」

精神疾患「心の病」を考える！
「福祉教育の推進」

社会福祉の更なる充実をめざし
「第６回南城市社会福祉大会」

ボランティアと被災者をつなぐ
「災害ボランティアセンター設置運営訓練」

市内福祉施設・関係機関等専門職員が
支援する「くらしの相談窓口」

地域が支える買い物移動支援活動をサポート
「コミュニティーソーシャルワーク事業」

♥必要な人に、必要な支援が届く仕組みをつくる

◆「ふくふく相談所」無料法律相談（要予約）

生活上の心配ごと、困りごとなど、不安や悩みを受け止めて解決に導きます。法律相談等、専門相談も実施しています。

◆ 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談・支援により経済的自立と生活の安定を図ります。

◆ コミュニティーソーシャルワーク事業

福祉に関する困りごとや気になることがありましたらお気軽にご相談ください。様々な福祉課題の解決に向けて、地域でのネットワークを構築するなど、新たな仕組みづくりに取り組みます。

◆ 南城市民生委員児童委員連絡協議会との連携

地域の身近な相談相手として活動する民生委員児童委員と連携し、地域福祉の推進に取り組みます。（事務局運営）

◆ **声の広報配布事業**

視覚障がい者など活字による読書が困難な人向けに、「音訳サークルアイアイなんじょう」の協力により、社協だよりや市広報誌などを音訳し配布します。

◆ **つながるフードドライブ**

◆ **第4次いきいき南城しあわせプラン（地域福祉計画・地域福祉活動計画）の策定**

地域福祉の推進へ、民生委員との連携・協働
「民生委員協議会事務局運営」

♥安心・安全な地域生活を整える仕組みをつくる

◆ **地域ふれあいミニデイサービス事業**

◆ **高齢者筋力向上トレーニング事業（いきいき教室）**

◆ **地域支え合い支援業**

一人暮らし高齢者等が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう地域住民、各種関係団体等と連携し見守りネットワーク体制の構築に取り組みます。

◆ **生活支援体制整備事業**

誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、高齢者の生活を地域で支える体制づくり（地域づくり）を推進します。

◆ **日常生活自立支援事業**

認知症、知的障がい、精神障がいなどで、判断能力が不十分な方が地域で自立した生活が営めるよう、契約により福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などを援助します。

◆ **訪問介護事業（南城市社協ヘルパーステーション）**

◆ **特定旅客自動車運送事業（通院等乗降介助・移動支援事業）**

傾聴ボランティアによる友愛訪問
「地域支え合い支援事業」

安心して地域で暮らし続けるために
「生活支援体制整備事業」

市民の健康づくり・介護予防の推進
「高齢者筋力向上トレーニング事業」

健康づくりの拠点として、市内６７カ所目
「県営知念団地ミニデイ」が開所

認知症を学び、地域で支える！
「ハートのまち福祉講座」

令和６年度　資金収支予算（概要）（単位：千円）

	勘定科目	当年度予算額	前年度予算額	増減
収入	会費収入	5,420	5,420	0
	寄付金収入	3,652	3,652	0
	経常経費補助金収入	80,051	93,060	−13,009
	受託金収入	93,522	100,961	−7,439
	事業収入	459	1,338	−879
	介護保険事業収入	16,053	16,119	−66
	障害福祉サービス等事業収入	10,060	37,102	−27,042
	受取利息配当金収入	10	35	−25
	その他の収入	10,734	8,364	2,370
	基金積立資産取崩収入	4,000	8,500	−4,500
	拠点区分間繰入金収入	0	20	−20
	サービス区分間繰入金収入	11,328	7,489	3,839
	その他の活動による収入	24,453	17,412	7,041
	前期末支払資金残高	10,920	10,815	105
	合　　計	270,662	310,287	−39,625

	勘定科目	当年度予算額	前年度予算額	増減
支出	人件費支出	205,107	238,797	−33,690
	事業費支出	31,720	35,819	−4,099
	事務費支出	13,497	15,779	−2,282
	分担金支出	3	3	0
	助成金支出	1,861	1,830	31
	負担金支出	232	222	10
	ファイナンスリース債務の返済支出	0	1,249	−1,249
	基金積立資産支出	3	28	−25
	積立資産支出	7	7	0
	拠点区分間繰入金支出	0	20	−20
	サービス区分間繰入金支出	11,328	7,489	3,839
	その他の活動による支出	5,427	5,694	−267
	予備費支出	1,477	3,350	−1,873
	合　　計	270,662	310,287	−39,625

❶地域住民や地域の困りごとを把握

生活の中で困ったこと・気になることがあった時、どこに相談していいのか分からない時は、地域福祉コーディネーターにご相談ください。

❷地域や関係機関につなぐ

地域の中で支援を必要とする人が孤立しないよう、その方法や対応について民生委員や関係機関等と連携を図ります。

❸地域活動や支え合いを把握

誰もが「住み慣れた環境で」「馴染みの人と」安心して暮らし続けることができるよう、既存の地域活動や支え合い活動、地域に求められている支援を把握します。

令和6年度

地域福祉コーディネーター

今年度のコーディネーターと活動を紹介します！

❹地域の話し合いの場づくり

「地域課題を解決するには何が必要か」、「こんな地域だったら良いな」など、地域住民と関係機関の情報交換の場や話し合ができる場をつくり、一緒に支え合い、・助け合いの地域づくりを推進します。

❺地域のしくみづくり

地域に不足しているサービスや集いの場、住民が活躍できる場を地域住民と一緒に考え、住民主体の地域づくりを応援します。

地域福祉コーディネーター発信・生活支援体制整備事業

わんぐとうOne Good

～ 自分事ではじめる 地域づくり ～

広い海を見渡せる 健康づくりスポット

知念安座真

知念の海を一 望できる「douce cafe nanjo」、店主の鹿内さんが日頃の運動不足を痛感し、お店の定休日を活用して何か出来たらいいなと考えていた時に広報誌で自主体操サー クルの募集を知り、友人と楽しく活動出来そうな内容であったことや健康長寿であり続けるためのきっかけになればとの思いもあり応募、行政による約 2 ヵ月の立ち上げ応援期間を経て、現在は8名のメンバーで自主体操サークル『健康 STEP UP』を立ち上げ活動しています。

うちなぁぐちのラジオ体操から始まり、スクワットやダンベルを使用しての準備運動の後スクエアステップを行っています。基本の流れはそのままに、ヨガや目の体操を独自に取り入れることで、今ではカフェオリジナルの体操サークルになっているそうです。参加者からは下半身の筋カアップや階段の上り下り、着替えが楽になった。頭痛・腰痛・肩こり・猫背が改善したなど、メンバ ーそれぞれに効果を実感しているようです。

皆で体を動かした後は、素敵な景色を眺めながらのコーヒータイム♪ これが最高の楽しみだそうです。

軽快なステップで、ハイタッチ！

絶景に心も体もリフレッシュ！

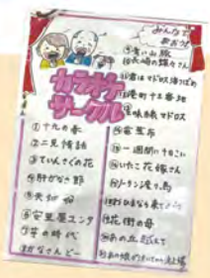
One Good ポイント

無理なく自分達のペースで楽しく活動を続け、ヨガや目の体操などを取り入れ独自のサー クルに成長させているのが good！

「健康STEP UP」
活動日時：毎週水曜日11:30～
活動場所：douce cafe nanjo

ムラヤー拠点に カラオケで健康づくり

玉城前川



曲が流れると自然と身体が動きだす！

前川区では第 1・3 火曜日、公民館にカラオケサークルの仲間が集い、カラオケを通して楽しみながら健康づくり・仲間づくりに取り組んでいます。サー クルには毎回 10 名ほどが集い、大声で熱唱する人、歌声に聴き入っている人、楽器を使って盛り上げる人、踊りだす人など様々「お家では大きな声で歌えないけど、公民館だったら思いっきり歌えるさぁ♪」と気軽に集えるムラヤーでの交流を楽しんでいました。

手拍子で気分もサイコーに♪～

「前川カラオケ サークル」
活動日時：第1・3火曜日 14:00～
活動場所：前川区公民館

One Good ポイント

参加者それぞれのペースで参加できる居場所になっているところが good！
地域の方の想いのこもった手作り曲集なども仲間とのつながりを高めていて good！

ふれあいミニデイ訪問記

スタート START

こんにちは花城です。今回の訪問記では、地域のミニデイで取り組んでいる「南城市いきいきトレーニング」を紹介します。

いきいきトレーニングは「100歳まで自分で歩く」体づくりを目的に作られた体操メニューです。今後、自主体操教室や地域のさまざまな場所で気軽にできる体操として広めていきたいと考えています。

継続は力なり、普段の生活に「ちょい足し運動」を！

※メニュー表は自宅に貼って活用して下さい。

南城市 いきいき トレーニング

5 肩・背中を鍛える

6 ペットボトル体操（前・横）

7 （スクワット・立ち上がり）下肢全体を鍛える

8 （つま先立ち）ふくらはぎを鍛える

⚠・関節に痛みがある方は

1 体側を伸ばす

左右それぞれ
10～20秒キープ

2 体をひねる

左右それぞれ
10～20秒キープ

3 胸と背中を動かす

ゆっくり
3～5回

4 太もも(前・裏)を伸ばす

左右それぞれ
10～20秒キープ

9 バランス力を鍛える(足踏み)

ゆっくり
10～20回
1～3セット

[膝や腰が痛い場合]
座って行いましょう

ゴール GOAL

- こまめに動く習慣を！
- バランス良く食事をとろう！
- 人との繋がりを忘れずに！

体力をつけよう！

- **ウォーキング**を10～20分！(できれば屋外で)
- **生活リズム**を**整える**(よく食べ、よく寝て、よく動く)
- **ラジオ体操**、**南城市歌体操**もおすすめです！

南城市社会福祉協議会
YouTube チャンネル

方は、主治医に相談してから行いましょう　・運動後に痛みが出た場合は中止し、主治医に相談しましょう

ボランティアセンター情報

聴き上手になりたい!
傾聴ボランティア養成講座

講師：平良純子氏

令和6年3月15日(金)に傾聴ボランティア養成講座を開催しました。当日の受講者は28名で、傾聴の基礎の理解とコミュニケーションワークを体験しました。終始笑顔が絶えず、受講後には「今後、活動につなげていきたい」「現在活動中の方々が楽しそうにお話しされたので、私もできそうな気がしました」「自分が思っていた傾聴ボランティアとは違っていて、楽しく学ぶことができた」と前向きなコメントが寄せられました。講座を通して、傾聴への理解や現在活動中の方のスキルアップにつながったのではないかと思います。

傾聴ボランティアの広がりと参加者の今後の活躍を楽しみにしています。

講師を囲んで受講生全員で「傾聴」ポーズ

「伝える」と「聴く」を体験

活動中の皆さんの声を聴く

とても勉強になった

＼＼こんにちは！お元気ですか？／／

昔ながらの風景が残る場所も…

プレゼントを手に「はいチーズ」

民生委員さんの案内で訪問

玉城中学校　地域の高齢者を訪問
メッセージを添えて！

★個人&団体ボランティア登録しませんか?

今の生活をより有意義に過ごしませんか?あなたの持っている特技や技術を活かしてみませんか?
お話し相手でも構いません。あなたのやりたいこと、できることを活かせる機会や場所がきっとあります。

★ボランティアセンター公式ラインへもあわせて登録を
ボランティアに関する情報を発信しています。養成講座や活動に関する問合せも可能です。是非「友達登録」をお願いします。

ご存じですか、あなたの地域の

民生委員・児童委員です！

現在、南城市では74人の民生委員・児童委員、主任児童委員が活動しています。高齢者や障害をお持ちの方への支援が必要なとき、子育てや介護での心配ごとや不安といった困ったことがあるときは、お住まいの地域の民生委員・児童委員へお気軽にご相談ください。

● 佐敷地区 ●

津波古担当	
（1～3班）	渡辺　正
（4～6班）	大田　健
（7～8班）	山城　須美
（9・12班）	城間　正明
（10・11班）	高江洲　久美子
新里担当	
（1・5・7・8班）	嶺井　朗
（2・3・6班）	佐久真　實
手登根担当	平田　直子
仲伊保担当	福原　かおる
冨祖崎担当	西村　キミエ
新開担当	
（1～5班）	池原　仰一
（6～10班）	花木　美子
新開団地担当	山城　京子
つきしろ担当	
（1～6班）	前里　輝明
（7～12班）	大城　竜男
主任児童委員	瀬底　孝枝
主任児童委員	与那嶺　明

● 知念地区 ●

山里担当	新崎　初子
知念担当	國頭　京子
吉富担当	平安　好美
知名担当	屋我　嗣俊
知名担当	前城　和代
海野担当	外間　慎一
久原担当	吉嶺　美智子
久高担当	西銘　忠
主任児童委員	兼本　とも子
主任児童委員	伊集　盛助

● 玉城地区 ●

親慶原担当	江守　ひとみ
親慶原団地担当	古城　さとみ
垣花担当	平良　順子
仲村渠担当	城間　末春
百名担当	葛原　敏弘
玉城担当	稲福　昌代
中山担当	井上　勝
奥武担当	中村　理恵子
堀川担当	大田　ひとみ
富里担当	新垣　政雄
當山担当	嶺井　末子
屋嘉部担当	比嘉　克子
糸数担当	當山　光枝
喜良原担当	照屋　純子
船越担当	長嶺　サチ子
船越担当	仲宗根　順子
愛地担当	長嶺　修
前川担当	八幡　美枝子
前川担当	知念　國雄
主任児童委員	櫻井　晶敏
主任児童委員	上原　則子

● 大里地区 ●

西原担当	川西　淳子
南風原担当	知念　義仁
平良担当	玉那覇　悦子
嶺井担当	城間　愛子
嶺井団地担当	比嘉　美枝子
福原担当	金城　俊満
島袋担当	比嘉　信子
当間担当	城間　喜美子
仲程担当	宮城　京子
高宮城担当	平良　智
平川担当	呉屋　善永
GタウンA担当	仲程　清和
GタウンB担当	比嘉　麗子
GタウンC担当	屋良　郁子
稲嶺A担当	中村　栄
目取真担当	金子　昭彦
湧稲国担当	大城　政春
大城A担当	熱田　昌成
大城B担当	城間　理恵子
稲福担当	玉城　恒夫
真境名担当	玉城　修
大里団地担当	梶原　治代
第2団地担当	當銘　由則
ニュータウン担当	友利　幸代
主任児童委員	川西　康裕
主任児童委員	宮城　真由美

\あなたも！/

民生委員・児童委員 として地域で活動してみませんか？

民生委員・児童委員は、地域住民の「身近な相談相手」、そして行政や関係機関を紹介する「つなぎ役」として、「安心して住み続けることのできる地域社会づくり」に向けたさまざまな取り組みを推進しています。

【主な要件及び適任者】
- ○おおむね 30 歳以上 75 歳未満の方
- ○地域の実情を知っている方
- ○住民の生活相談に気軽に応じられる方
- ○地域などから推薦がある方

【欠員地域】
- 佐敷地域　小谷、兼久、佐敷、手登根、伊原、屋比久、外間、仲伊保団地
- 知念地域　志喜屋、具志堅、知念、久手堅、安座真
- 玉城地域　新原、志堅原
- 大里地域　古堅、銭又、稲嶺、第2グリーンタウン

民生委員・児童委員 Q&A

Q.民生委員・児童委員になるにあたって、特別な資格や知識が必要ですか？

A.特別な資格や知識は必要ありません。
民生委員・児童委員は、あくまでも地域住民の一員として、住民の「身近な相談相手」となります。困っている人を行政や専門機関へつなぐ「つなぎ役」となります。また、民児協の会議や研修等を通して、必要な学習の機会が確保されています。

Q.民生委員・児童委員は公務員と聞きましたが、給与は支給されるのですか？

A.民生委員・児童委員は特別職の地方公務員ですが、あくまでボランティアであるため、給与は支給されません。ただし、民生委員活動には交通費等がかかりますので、実費弁償として活動費が支給されます。

民生委員・児童委員へのご相談や民生委員・児童委員募集については
【お問い合わせ】南城市役所 社会福祉課　☎ 917-5334　　南城市社会福祉協議会　☎ 917-5692

なんじょうキラリ人

南城市内の福祉施設で楽しく♪働く方と福祉のしごとを紹介する企画

社会福祉法人ともえ福祉会　さしき保育園

【施設概要】　南城市佐敷新開1−1
利用者の状況　定員　90名
人数及年代　0歳〜5歳児
日課や主な活動　基本的な生活習慣の獲得を目指し、お散歩、ルール遊びごっこ遊びなど、たくさんの経験を通して心と身体を育み生きる力の基礎をつけています。
施設の職員数　27名
職員の主な資格　保育士、調理師

銘苅（めかる）　彩（あや）さん　出身地/沖縄県　職種/保育士　勤務年数/6年目

働くきっかけ
大学時代の実習先。子ども達がのびのびと過ごす姿を見て、ここで働いてみたい！！と思ったのがきっかけです。

マイブーム
買い物、好きな音楽を聴くこと。

主な業務
各年齢、発達に合わせた遊びや活動、生活の中で成長の援助を行っています。

ハッピーエピソード
子どもたちの笑顔を見た時、成長を感じられた時、保護者とその成長を共有できた時、感謝された時。

目指すスガタや思い
子どもと保護者、両方に寄り添い共に協力していきながら保育していきたいと思います。また子どもも大人も心の繋がりを大切に進んでいけたらなと思う。

主な日課

出勤

7:00−9:00	受け入れ
9:00〜11:00	活動
11:20〜12:00	昼食（給食）
〜12:30	着替え、室内あそび
13:00〜15:00	午睡
15:00〜	おやつ
16:00〜	順次降園

退勤

社会福祉援助技術実習を終えて

沖縄国際大学
山内亮汰
（大里地域）

今回、8日間の実習で南城市社会福祉協議会の活動に参加させていただき、大学の講義だけでは得られなかった知識や実際に事業に同行して様々な経験を得ることが出来ました。実習を通して、特に南城市社会福祉協議会の取り組みは、住民の方が主体となり職員の方が必要なサポートを行うような仕組みであり、住民の方同士が地域のために活動している姿が凄く印象に残りました。地域ごとに課題や取り組みが異なり、他の地域にも取り入れられそうな地域活動もあったりしたので、他の地域や近隣地域との協力が大切だということを学ぶことが出来ました。

8日間という短い期間でしたが、自分自身の成長に繋がる良い実習になりました。職員の方々や地域の方々にはご協力いただき感謝申し上げます。

沖縄大学
平田奈々
（佐敷地域）

8日間の実習での学びは、社会福祉士を目指す私にとって大変有意義なものになりました。今回の実習では、関係者会議や民生委員の会議・ミニデイ・元気塾・子どもの居場所など様々なことを見学したり、社会福祉協議会が行っている事業についての説明や、地域ごとに異なる課題があることを学ぶことができました。また、地域の方・専門職とのかかわりを通し、人との繋がりや支え合いの大切さを再発見し、問題が発生したらすべて社会福祉協議会が解決をするのではなく、地域の方が持っている力を最大限にいかし、将来を見据えてのサポートを行うことが重要だと学ぶことが出来ました。

お忙しい中、このような貴重な学びの場を与えていただいた南城市社会協議会の皆様、地域住民の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

「一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市」

御寄付・御寄贈いただき、誠にありがとうございました。

寄付金は、地域福祉活動を推進する重要な財源となっています。

日　付	寄付者ご芳名	金　額	住　所	摘　要
3月11日	石　原　廣　様	100,000円	玉城字船越	故母敏子様の香典返し
3月15日	比　嘉　恵　子　様	100,000円	玉城字屋嘉部	故夫勝様の香典返し
3月21日	総合型クラブＴＥＡＭたまぐすく	15,000円	玉城字中山	一般寄付金

本会への寄付については、税制上の優遇措置が受けられます。

総合型クラブＴＥＡＭたまぐすく(金城道年)様より、「第16回ＴＥＡＭたまぐすくカップフットサル大会」収益の一部を、市の地域福祉推進の支援にとご寄付頂きました。

令和５年度社協会員加入にご協力頂きありがとうございました。

≪未報告分≫
- ○戸別会員　当間区（９世帯）
- ○施設会員　知念あさひ保育園様
- ○特別会員　(有)南風原印刷様

≪令和5年度会員加入報告≫

○戸別会員	6,809世帯
○賛助会員	521名
○団体会員	20団体
○施設団体	34施設
○特別会員	187口
	※左記含む

会員会費は、地域福祉推進に取り組む事業活動財源として活用させて頂いています。

「令和6年能登半島地震災害義援金」募集

受付金額:776,147円
(4/19現在)

ご協力ありがとうございました。

義援金は、中央共同募金会を通じて、被災者の皆さんへ届けられます。

≪お問い合わせ≫南城市共同募金委員会
☎917－5692（南城市社会福祉協議会）

佐敷小学校6年3組の皆さんより　(3/14)

仁愛療護園の皆さんより　(4/19)

令和6年度も司法書士による

法律相談を実施します。

相談日　5月2日(木)　19日(日)
　　6月6日(木)　20日(木)

相談無料

☎917-5697
(要予約)

時間:14時～16時
場所:南城市役所内 社協事務所

相続・遺言、契約トラブル
金銭・サラ金問題、離婚
福祉相談、など
私たちがお応えします。

南しのぶ

上原浩愛

上原浩一

喜屋武力

伊藤徹

≪敬称略≫

つながるフードドライブ 実施しています！

フードドライブは、ご家庭等で余っている食料品を持ち寄り、食料品の確保が困難な個人や団体を支援するための活動です。

具体的な活動については下記まで
お問い合わせ：917-5697（南城市社会福祉協議会）

【2月～3月】寄贈者32名　利用者192名

食料品等の寄贈 ありがとうございました！

【子どもの居場所支援】　食料品13.9kg

〒【佐敷・玉城・大里郵便局】（2月～3月）

【寄贈者】
キャンベル様（佐敷）、與古田様（大里）宮里様（知念）
嶺井様（玉城）、仲里様（佐敷）、近藤様（大里）
JAおきなわ南部地区女性部、Denenおきなわ
沖縄県労働金庫（与那原支店）他

ろうきん与那原地区推進委員会様、地域企業様（イオン琉球株式会社南風原支店、株式会社次郎工業、株式会社日進商会、株式会社オキコ）ろうきん様より、食糧品、かりゆしウエア等の寄贈を頂きました。ご寄贈ありがとうございました。

令和3年度から「生理の貧困社会貢献活動」に取り組む、JAおきなわ南部地区女性部（会長宮城園子）様より、生理用品の寄贈を頂きました。頂いた生理用品は本会で必要とする世帯へお届けいたします。ご寄贈ありがとうございました。

なんじい子どもプロジェクト 制服・体育着リユースのお知らせ

南城市庁舎2階東フロア（社会福祉協議会事務所前）に、市内中学校の制服・体育着リユースコーナーがあります。中学校を卒業された先輩方から多くの制服・体育着が寄贈されています。名前の刺繍は市民ボランティアチクチク会の方々により既に取り除かれています。どなたでも利用可能です。「利用者用紙」にご記入の上、ご自由にお使いください。また、譲って頂ける方は洗濯を済ませ「ご寄付者名簿」に記入の上、衣装ラックにお掛け下さい。（名前の刺繍は当方で外します）　近隣の高校の制服もありますのでご利用ください。

2023年度は約90名の方から寄贈があり、約250名の方がご利用になられました。

「今日は高校の制服貰いに来ましたよ、中学の時もここでもらいましたよ、また洗濯して戻しに来ますね」「途中の転校ですぐに制服があり助かりました」など多くの声が届いています。

【お問い合わせ】なんじい子どもプロジェクト　代表者：出口 尚　☎090-3793-9639

社会福祉法人 南城市社会福祉協議会
〒901-1412 沖縄県南城市佐敷字新里1870番地
（南城市役所庁舎内）
☎（098）917-5692（代表）／FAX 917-5694
URL：https://www.nanjo-shakyo.com

FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C166756
この印刷物は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。
Universal Design UD FONT